

うたしや 築地俊造
With RIKKI

民衆の中にあつて
現在いまに生きる——奄美の島唄。

民謡を超越し、魂の交歓に到る！

ティダ
太陽の島の唄の王者
うたしや

築地俊造の新たななる挑戦。

11月20日(月)

夜7時

アイピット目白



築地俊造プロフィール

- 1934年 奄美大島、笠利町生まれ。
父は島の唄者(奄美では、優れた島唄の歌い手を唄者「うたしゃ」と呼ぶ)だったが、本人は青年期まで歌うことがなかった。
30代の中ごろ奄美に帰郷。近所から毎晩のように聞こえてくる三線(サンシン)の音色に魅かれて島唄を始めようと思った。
その当時、福島幸義が講師をしていたセントラル楽器の島唄教室に通った。受講者は一人だけだった。半年程でほとんどの唄を覚えた。
- 1975年 第一回奄美民謡新人大会で新人賞を獲得。
1978年 第2回アジア伝統芸能大会に出演。
1979年 幅広い高音域をフルに生かした「まんこい節」で「第2回日本民謡大賞 全国大会」で大賞に輝き、全国の民謡ファンに奄美島唄の独自性を強烈に印象づけた。この民謡日本一によって、これまであまり歌われることのなかった「まんこい節」が一躍ポピュラーな存在となった。
- 1980年 浅草国際劇場で日本テレビ主催による初リサイタルを開く。
1981年 フランス、レンヌ市で開かれた「第8回国際伝統音楽祭」に招待され、島唄を初めて海外で披露。
1987年 アメリカ、スミソニアン博物館主催「アメリカンフォークライブ」に出演。
1992年 東京で開かれたワールドミュージックのフェスティバル「コンダ・ロータ」に参加。
1997年 フランス、カンヌ国際音楽祭に出演。
1999年 ルーマニア「日本芸術文化祭」出演など、海外での評価も高い。
東京での定例公演は、1988年より13年間開いてきた渋谷ジャン・ジャンが開館した為、昨年よりアイビツ目白で再スタートした。
1992年7月、島唄に新たな挑戦を試み、電気楽器(Eギター、Eベース、シンサイザー)をバックにライブ録音し、Sony Recordより初のCDアルバム「うたしゃ 築地俊造ライブ」を発売した。
築地はこれまでに国内外と様々な舞台を経験、その舞台演出には定評がある。島唄の生命線とも言われている即興性に重点をおいた「柔軟な」俊造節」にかかる期待は大きい。



2000年 11月20日(月)

開場:午後6時30分

開演:午後7時

入場料:前売3000円/当日3500円(全自由席)

チケット問合せ:☎03-3298-1419/03-3298-1427

(ティダ・ドリーム)

☎03-3419-6318(K・企画)

☎03-3569-9900(R・ソフチケット)

[Lコード38005]

会場:アイビツ目白

☎03-3951-5888(劇場事務所)

☎03-3951-6011(公演当日のみ)

RIKKI(リッキ)プロフィール

[本名:中野律紀]

- 1975年 誕生!(in 奄美大島(瀬戸内町古仁屋))
1979年 島唄を歌い始める【4才】
1990年 「第13回日本民謡大賞 全国大会」史上最年少でグランプリ獲得【15才】
1993年 高校卒業と同時に上京
島唄ALBUM「むちゃ加部」リリース<BMGビクター>
1st ALBUM「風の声」リリース<BMGビクター>
1994年 2nd ALBUM「太陽の下で」リリース<BMGビクター>
1995年 「律紀二十歳のコンサート」(in 奄美大島)
TBS「ニュース23」リッキー特集オンエア
1995年 3rd ALBUM「RIKKI」リリース<BMGビクター>
produced by 久保田麻琴 and Sandii
1996年 THE BOOM「TROPICALISM-0」<ミニミュージックインザスト>
レコーディングにて2曲参加
1997年 「カンヌ国際音楽祭」出演(in Paris)
長野パラリンピックテーマソング「旅立ちの時」<TOSHIBA-EMI>
レコーディング参加 produced by 久石讓
宮沢和史「Sixteenth Moon」<TOSHIBA-EMI>
レコーディングにて3曲参加
1998年 長野パラリンピック開会式フィナーレ出演
produced by 久石讓
「office RIKKI」開設
「中野律紀」から「RIKKI」に改名して活動開始
MBS主催「醍醐寺音舞台」出演(at 京都総本山醍醐寺境内特設ステージ)
produced by 久石讓 *JNN系5局ネットにてテレビ放送
「miss you amami」リリース(自主制作)
1999年 「日本芸術文化祭」出演(inルーマニア)
2000年 NHK-FM「アジア・ポップス・ウィンド」出演オンエアー

アイビツ目白

交通:JR目白駅より徒歩5分

住所:新宿区下落合3-20-11

電話:03-3951-5888(劇場事務所)

03-3951-6011(公演当日のみ)

